



# 日本のココロを学ぶ 「昆布とお出汁の教室」

## 参加者募集

記念日の制定・ユネスコ無形文化遺産への登録など、国中でその文化の保護・継承の機運が高まっている和食。ここ加東市でも、11月24日を『かとう和食の日』として制定するなど、全市を挙げて、日本の伝統文化である和食の保護・継承と、和食による食育・健康増進を進めているところです。

まちの拠点づくりコンサートでは、市内に生産拠点を置き、昆布佃煮・煮豆などといった和食惣菜の製造卸販売事業を展開しておられる株式会社マルヤナギ小倉屋に着目。同社に協力いただき、連携したイベントを開催することで、加東市の和食文化の保護継承とともに、やしろショッピングパークBio.多目的ホールでの交流の活性化を図ります。

開催日時 9月7日(木)

第1部 10時30分～

第2部 13時30分～

開催場所 やしろショッピングパークBio.2階

多目的ホール

内容 だしソムリエによる『昆布とお出汁の教室』

体験・お出汁の飲み比べなど

定員 各部10人(申込順)

参加費 1人1,000円

申込み・問い合わせ まちの拠点づくりコンサート

申し込み・問い合わせ 電話 080-3787-5254

電子メール itoko.kato@gmail.com

申込方法 ①住所②氏名③電



当日の講師(だしソムリエ) マルヤナギグループ 誠味屋本店 昆布屋三代目 柳本孝人さん(写真右) 管理栄養士 藤原梨佳さん(写真左)

だしソムリエとは 出汁に関する講座を受講し、試験に合格した人に『だしソムリエ協会』から与えられる資格です。



## 予防接種のお知らせ

麻しん風しん混合ワクチンの予防接種はお済みですか。下記の対象の方は、決められた期間内に接種を受けましょう。

- 対象
- 第1期 1歳児(1歳の誕生日から2歳の誕生日の前日までの間)
  - 第2期 平成23年4月2日から平成24年4月1日までに生まれたお子さん
- ※第2期の対象者の接種期間は平成30年3月31日(土)までで、接種期間を過ぎると全額自己負担となります。

## 風しん(麻しん風しん混合)ワクチン予防接種費を助成しています

将来生まれてくる赤ちゃんの『先天性風しん症候群』を予防するための風しん予防接種費用について、費用の一部を助成しています。

- 対象 加東市に住居登録がある方のうち、接種日において、①・②のどちらかに該当する方
- ①平成2年4月1日以前に生まれた方
  - ②風しんの抗体検査結果が『H I法でH I価16倍以下、E I A法で陰性、判定保留またはE

I A価8.0未満』の方

- ※過去にこの助成を受けられた方は対象外です。
- ※妊娠している方、妊娠している可能性がある方は接種を受けられません。
- ※予防接種後2か月間は避妊が必要です。

◎助成の申請を済ませてから、接種を受けてください。申請方法等の詳細は健康課までお問い合わせください。

問い合わせ 市民生活部健康課(庁舎2階) ☎43-0435

## 県内順位 上位3位

| 市名   | 総合評価 | 安心度  | 利便度  | 快適度  | 富裕度  | 住居水準充実度 |
|------|------|------|------|------|------|---------|
| 1 芦屋 | 31位  | 715位 | 43位  | 306位 | 15位  | 579位    |
| 2 加東 | 54位  | 175位 | 524位 | 14位  | 260位 | 335位    |
| 3 加西 | 78位  | 452位 | 401位 | 492位 | 345位 | 18位     |

※この調査における近畿地方は、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山の2府4県として取り扱われています

## 近畿圏順位 上位5位

| 順位 | 市名(府県名) | 偏差値   |
|----|---------|-------|
| 1  | 草津(滋賀)  | 55.13 |
| 2  | 芦屋(兵庫)  | 54.73 |
| 3  | 甲賀(滋賀)  | 54.09 |
| 4  | 加東(兵庫)  | 53.82 |
| 5  | 箕面(大阪)  | 53.61 |

## 快適度 全国上位15位

| 順位 | 市区町名       | 偏差値   |
|----|------------|-------|
| 1  | 東松島(宮城)    | 65.40 |
| 2  | 長久手(愛知)    | 65.13 |
| 3  | 福津(福岡)     | 64.42 |
| 4  | 千代田区(東京)   | 63.75 |
| 5  | 名取(宮城)     | 63.66 |
| 6  | 中央区(東京)    | 63.56 |
| 7  | 流山(千葉)     | 63.55 |
| 8  | 木津川(京都)    | 63.11 |
| 9  | 吉川(埼玉)     | 62.46 |
| 10 | つくばみらい(茨城) | 61.99 |
| 11 | 南城(沖縄)     | 61.97 |
| 12 | 印西(千葉)     | 61.67 |
| 13 | 合志(熊本)     | 61.33 |
| 14 | 加東(兵庫)     | 61.15 |
| 15 | 墨田区(東京)    | 61.09 |

# 住みよさランキング2017 加東市、近畿圏内第4位にランクアップ!

経済書・ビジネス書専門の出版社である株式会社東洋経済新報社が、様々な公的統計を元に算出公表している『住みよさランキング』。全国814都市(790市と東京23区)を対象に『安心度』『利便度』『快適度』『富裕度』『住居水準充実度』のそれぞれの偏差値と、その平均値を序列化したもので、まちの偏差値として全国的に知られ、まちづくりの目安のひとつにもなっています。

今年度発表の『住みよさランキング2017』で、加東市は全国で第54位、近畿圏内で第4位となりました。昨年度の全国第61位、近畿圏第8位から着実に順位を上げています。なお、県内の順位は、昨年度に引き続き、芦屋市に続く第2位を維持しています。

### ランクアップの理由

加東市は、特に『快適度』が全国で14位とされており、昨年度の18位に引き続いて、高い評価を得ています。加東市の順位を押し上げる要因である『快適度』に加え、今年度は『安心度』も175位(昨年度351位)と大きく順位を上げることが、総合順位を押し上げています。



### 『快適度』と『安心度』

『快適度』は、わたしたちの生活に欠かせない下水道や公園といった公共施設の整備状況のほか、新しい住宅が増えているか、転入する人が多いかどうか指標として反映された、まちの活力や将来性を表す指標です。



### さらに『安心で快適なまちを』

『活力と将来性があり、長く住み続けられるまち』として高く評価された加東市。これからは、この評価を高めていきながら、全国トップのまちを目指して、さらに安心で快適なまちづくりに取り組んでいきます。



問い合わせ 協働部秘書広報課(庁舎4階) ☎43-0387